第15期（2026年12月期）取締役会
取締役会議事録

スマートニュース株式会社（以下「当社」という。）は、2026年11月12日（木曜日）12時00分より、当社本店会議室において取締役会を開催した。

取締役の総数５名 出席取締役の数５名
（取締役鈴木健、岡島悦子、上野山勝也、宇佐美進典は、テレビ会議システムによる出席）
監査役の総数３名 出席監査役の数３名
（監査役松本真輔、川崎聖子は、テレビ会議システムによる出席）

以上のとおり出席があったので、本取締役会は適法に成立した。取締役会がテレビ会議システムを用いて行われることから、出席者が一堂に会するのと同等に、適時・的確な意見表明が互いにできる状態になっていることを確認した後、代表取締役社長浜本階生が議長となり、定刻に開催を宣し、直ちに議案の審議に入った。

決議事項１　　引受人の買取引受による株式売出しの件

議長より、当社普通株式の東京証券取引所グロース市場（以下「取引所」という。）への上場に伴い、当社普通株式の売出しを行いたい旨の説明がなされた。概要は下記の通り。

その後、議長が本議案について賛否を諮ったところ、出席取締役全員異議なくこれを承認可決した。

なお、取締役会長鈴木健は、特別の利害関係を有する可能性があるため決議には加わらなかった。

（１） 売出株式の種類及び数　　当社普通株式　8,081,500株

（２） 売出人及び売出株式数　　東京都渋谷区
鈴木 健
1,885,600株

東京都千代田区二番町５番地１号
グロービス４号ファンド投資事業有限責任組合
1,029,500株

東京都千代田区
川田 尚吾
1,011,100株

One Capital Place, Grand Cayman, KY1-1103, Cayman Islands
ATOMICO III, L.P.
901,900株

東京都港区六本木６丁目11番１号
グリーキャピタルマネジメント株式会社
729,700株

PO Box 309, Ugland House, South Church Street, George

Town, Grand Cayman, Cayman Islands
Globis Fund IV, L.P.

600,200株

東京都渋谷区渋谷２丁目24番12号
株式会社MIXI

435,600株

Kingston Chambers, PO Box 173, Road Town, Tortola British Virgin Islands
Princeville Global Smart Media Investments Ltd

387,000株

PO Box 309, Ugland House, Grand Cayman, KY1-1104, Cayman Islands
ACA Japan Innovation II LP

293,000株

PO Box 309, Ugland House, Grand Cayman, KY1-1104, Cayman Islands
ACA Japan Innovation LP

213,700株

東京都中央区八重洲１丁目３番４号
SMBCベンチャーキャピタル２号投資事業有限責任組合

167,000株

26 New Street, St Helier, Jersey, JE2 3RA, Channel Islands
ATOMICO III (JERSEY), L.P.

119,700株

東京都港区東新橋一丁目８番１号
株式会社電通グループ

78,200株

東京都板橋区
川原 英哉

73,000株

Level 33, 52 Martin Place Sydney NSW 2000
Privatus Nominees Pty Ltd (ACN 649 376 527) as trustee for Princeville Global III ANZ Fund

63,000株

東京都目黒区下目黒１丁目８番31号
株式会社マスヤマコム

36,000株

4 Embarcadero Center, Suite 3450, San Francisco, CA 94111
Woodline Master Fund LP
35,400株
3201 Bee Caves Rd Ste 1 #160485 Austin, TX USA
Social Starts, L.P.
7,300株
c/o Albright & Associates, Ltd. 6121 Lakeside Drive,
Suite 100, Reno, Nevada 89511
BLZ Investments, LLC
7,300株
P.O. Box 107, Glenbrook, Nevada 89413
Software Venture Partners, LLC
7,300株

（３） 売出価格　未定（今後開催する取締役会において承認される仮条件をもとに、当該仮条件による需要状況、上場日までの価格変動リスク等を総合的に勘案した上で、2026年12月７日（月曜日）（以下、「売出価格決定日」という。）に引受価額（売出人が引受人より１株あたりの買取金額として受け取る金額）と同時に決定される予定であり、その承認は当社代表取締役社長に一任する。）

（４） 売出方法　売出価格での一般向けの売出しとし、三菱ＵＦＪモルガン・スタンレー証券株式会社、モルガン・スタンレーＭＵＦＧ証券株式会社、野村證券株式会社、ＳＭＢＣ日興証券株式会社、みずほ証券株式会社、マネックス証券株式会社、楽天証券株式会社、株式会社ＳＢＩ証券、及び松井証券株式会社を引受人として、全株式を引受価額で買取引受けさせる。
なお、本売出株式の一部は、引受人の関係会社等を通じて、欧州及びアジアを中心とする海外市場（ただし、米国及びカナダを除く。）の海外投資家に対して販売されることがある。

（５） 引受人の対価　引受手数料は支払わず、これに代わるものとして売出価格から引受価額（引受人より売出人に支払われる金額）を差し引いた額の総額を引受人の手取金とする。

（６） 申込期間　2026年12月８日（火曜日）から
2026年12月11日（金曜日）まで

（７） 申込株数単位　100株

（８） 株式受渡期日　2026年12月15日（火曜日）

（９） 売出株式の払込金額及びその他本株式売出しに関して取締役会の承認が必要な事項は、今後の取締役会において決定する。

(10) 前記各項については、金融商品取引法による届出の効力発生が条件となる。

決議事項２　　オーバーアロットメントによる株式売出しの件

議長より、第１号議案による引受人の買取引受による株式売出しにあたり、その需要状況を勘案した上で行われる、三菱ＵＦＪモルガン・スタンレー証券株式会社が当社株主である鈴木健より1,212,200 株を上限として借入れる当社株式の三菱ＵＦＪモルガン・スタンレー証券株式会社による売出しについて説明がなされた。概要は下記の通り。

その後、議長が本議案について賛否を諮ったところ、出席取締役全員異議なくこれを承認可決した。

なお、取締役会長鈴木健は、特別の利害関係を有する可能性があるため決議には加わらなかった。

記

（１）　売出株式の種類及び数　　当社普通株式　1,212,200 株（上限）
なお、売出株式数は上限を示したものであり、需要状況により減少し、又は本オーバーアロットメントによる株式売出しを全く行わない場合がある。

（２）　売出人　　東京都千代田区大手町一丁目９番２号
三菱ＵＦＪモルガン・スタンレー証券株式会社
1,212,200 株（上限）

（３）　売出価格　　未定（売出価格決定日に決定される予定）
なお、第１号議案における引受人の買取引受による売出しの売出価格と同一とする

（４）　売出方法　　第１号議案における引受人の買取引受による売出しに関連して、かかる当該売出しの需要状況を勘案の上、三菱ＵＦＪモルガン・スタンレー証券株式会社が当社株主から借受ける当社普通株式を追加的に売出すものとする。なお、本オーバーアロットメントによる株式売出しは、需要状況により一部又は全部につき行われない場合がある。

（５）　申込期間　　第１号議案における申込期間と同一である。

（６）　申込株数単位　　第１号議案における申込株数単位と同一である。

（７）　株式受渡期日　　第１号議案における株式受渡期日と同一である。

（８）　第１号議案の売出株式数が変更される場合、本オーバーアロットメントによる売出株式数の上限については、変更後における第１号議案の売出株式数の 15%となる数（100 株未満切り捨て）に読み替える。

（９）　その他､本オーバーアロットメントによる株式売出しに関して取締役会の承認が必要な事項は、今後の取締役会において決定する。

(10)　第１号議案において定める引受人の買取引受による売出しが中止された場合は、本オーバーアロットメントによる株式売出しも中止される。なお、前記各号については、金融商品取引法による届出の効力発生を条件とする。

決議事項３　　有価証券届出書等関係書類の作成等及び引受契約等の締結の承認の件

議長は、第１号議案の引受人の買取引受による株式売出しの件及び第２号議案のオーバーアロットメントによる株式売出しの件（以下、「本件売出し」と総称する。）にかかる有価証券届出書等関係書類の作成等及び引受契約等の締結につき、下記の内容としたい旨の提案を行った。

その後、議長が本議案について賛否を諮ったところ、出席取締役全員異議なくこれを承認可決した。

記

（１）　本件売出しにかかる有価証券届出書（その訂正届出書を含む。）、株式売出届出目論見書及び当該目論見書に係る訂正事項分、記者発表文、その他本件売出しのために必要な一切の書面の作成、提出、公表及び使用の承認について代表取締役社長に一任する。

（２）　引受人の買取引受による株式売出しにかかる株式売出し引受契約証書の作成及び締結その他本件売出しのために必要な一切の行為について代表取締役社長に一任する。

（報告事項）

１．　有価証券届出書の財務局への提出の件

議長より、本日の株式売出しに関する決議に基づき、有価証券届出書を 2026 年 11 月 12 日に関東財務局長宛に提出する旨、報告があった。

以上をもって、テレビ会議システムを用いて行われた本取締役会の議事全部を終始異状なく終了したので、議長は閉会を宣し 13 時 00 分に散会した。

上記の議事の経過及び結果を明確にするため、本議事録を作成し、出席取締役及び出席監査役がこれに記名捺印又は電子署名する。

2026 年 11 月 12 日

スマートニュース株式会社

代表取締役社長	浜本	階生	㊞
取締役会長	鈴木	健	㊞
取締役	岡島	悦子	㊞
取締役	上野山	勝也	㊞
取締役	宇佐美	進典	㊞
監査役	渡邉	豊太	㊞
監査役	松本	真輔	㊞
監査役	川崎	聖子	㊞